

WELCOME TO WESTLAW (日本語版)

Westlaw<sup>®</sup> INTERNATIONAL

# Contents

---

<b>基本機能</b> . . . . .	1
はじめに (サインオン) . . . . .	1
Find機能による文書検索 . . . . .	3
検索対象 (データベース) の指定 ※キーワード検索 . . . . .	4
Natural Language による効果的な検索 . . . . .	5
Terms and Connectors (キーワードと結合子) による効果的な検索 . . . . .	6
Westlaw上で文書を閲覧する . . . . .	10
KeyCite による文書の有効性の確認 . . . . .	11
Westlaw 収録文書の出力 . . . . .	13
<b>ヒントとショートカット</b> . . . . .	14
訴訟当事者名による判例検索 . . . . .	14
Table of Contents (条文番号検索) を使用した文書の閲覧 . . . . .	15
複数の条文や階層の文書を検索 . . . . .	15
法令名を使用した法令及び連邦規則の検索 . . . . .	16
検索履歴の使用方法 . . . . .	16
テキストとサイテーションのコピーと貼り付け . . . . .	16
Key Number を用いた論点からの判例等の検索 . . . . .	17
KeyCite Citing Reference を使用した検索 (引用関係) . . . . .	18
<b>Westlawのカスタマイズ</b> . . . . .	19
タブページの選択 . . . . .	19
データベースのご利用方法 . . . . .	20
Westlaw Preferences を利用したカスタマイズ . . . . .	20
ご契約プラン外のデータベースのご利用 . . . . .	20
<b>サポートとトレーニング (日本国内)</b> . . . . .	21

# 基本機能

## はじめに

### Westlawのサインオン

Westlawのご利用を開始するには、以下の手順に従ってサインオンしてください。

1. ご使用のブラウザから [www.westlaw.com](http://www.westlaw.com) を開き、Westlaw のサインオンページを表示します（なお、暗号化により保護された状態でご利用されるには、画面下に表示された Secure Connection（安全な接続）のリンクをクリックしてください）。お手元の Westlaw Password、および、クライアント ID（任意の文字列）を各ボックスに入力してください。
2. 次回以降のサインオン時にパスワードを自動的に入力させるには、Save this Password のチェックボックスをクリックしてチェックを入れてください。前回の検索の続きから行いたい場合には、Return to last Research Trail のチェックボックスにチェックを入れてください。
3. Sign On をクリックすると、製品へサインオンして利用を開始します。

### OnePass Account を作成する

OnePass Account を作るには、以下の手順に従ってください。

1. Westlaw にサインオンした後、Manage My OnePass Account 画面で、画面左側の Create Account をクリックしてください。
2. West OnePass account を作成するには、現在お持ちの Westlaw Password を入力して（このパスワードは online ID として保存され、Westlaw のご利用実績はこのオンライン ID 番号と関連付けられます）、氏名を対応するボックスに入力してください。
3. 登録したい文字列を、username と password のそれぞれ対応するボックスに入力してください。なお、プライバシーの保護と安全性を確保するため、それぞれ長さが8文字以上必要となります。また、以下の4種類の文字から、usernameには2種類、passwordには3種類が含まれていなくてはなりません。
  - 大文字
  - 小文字
  - 数字
  - 記号等：ピリオド（.）、アットマーク（@）、ハイフン（-）、またはアンダーバー（\_）
4. security question のドロップダウンリストから質問を選択し、your answer のボックスに質問の答えを入力後、電子メールアドレスを入力してください。この情報は、username または password を忘れてしまった場合、またはオプション設定をリセットしたい場合に必要になります。  
（なお、1つのメールアドレスで設定可能な OnePass Account は、1つになります）
5. Create Account をクリックしてください。登録の完了を知らせるメッセージが表示されます。

## ナビゲーションリンク

製品内の各ページ上部には、各機能へのナビゲーションリンクが表示されています。以下はその一例です。

- Find & Print — サイテーション(引用番号)を使用して素早く検索と出力を行います。  
(同時に複数の文書を検索することも可能です。)
- KeyCite — KeyCite を利用して、サイテーションで指定される文書につき、関連する資料を表示します。
- Directory — Westlaw Directory から各データベースにアクセスできます。
- Site Map — Westlawの全サービスにアクセスできます。
- Preferences — 文書の表示方法、検索結果リストの表示、検索方法、及び文書の出力方法など、検索関連の設定をカスタマイズできます。
- Alert Center — West Clip、KeyCite Alert 等のアラートサービスへアクセスできます。
- Research Trail — 検索履歴を保存してありますので、以前に行った検索を参照・再現することができます。



図 1. Westlaw の画面

## Westlaw のサインオフ

Westlaw からサインオフするには、各画面右上に表示された Sign Off をクリックしてください。

Westlaw への接続時間と検索回数が表示されます。

パスワードを第三者に利用されないよう、Westlawのサインオフを行ってからブラウザを閉じるようにしてください。

## Find 機能による文書検索

### サイテーションから文書を検索

各文書に振られているサイテーション(引用番号)がお手元にある場合には、Find 機能を利用することにより、当該の文書を迅速に見つけることができます。データベースの指定や複雑な検索条件を考える必要もありません。画面左枠に表示された、Find by citation のテキストボックスにサイテーションを入力して Go をクリックしてください。検索後、同時にその文書を出力したい場合には、and Print のチェックボックスにチェックを入れてから、Go をクリックします。

Find 機能でサイテーションを入力する際には、大文字・小文字の別、スペースや、ピリオドの有無等に関わらず同じ文書が検索されます。例えば、次のように入力した場合、121 sct 1322、121 SCT 1322、121 s.c.t. 1322、121sct1322、のどれでも同じ米連邦最高裁の判決が検索・表示されます。

Find 機能を使用すると、以下を含む様々な種類の文書が検索できます。

文書の種類	検索対象	サイテーションの例
判例	・ S.Ct (Supreme Court Reporter)	119 sct 1906
法令(連邦)	・ USCA (United States Code Annotated)	47 usca 151
	・ Pub.L (U.S. Public Law)	us pl 110-343
	・ CFR (Code of Federal Regulations)	21 cfr 165.110
	・ Federal Rule of Evidence	fre 402
州制定法		mi st s 445.1725
		nh st s 507-b:11
		ny gen bus s 398-c
二次文献	雑誌・紀要	26 clmjla 101
	ALR (American Law Reports)	68 alr 5th 549

### 複数文書の検索と印刷

複数の文書を検索・印刷するには、各画面の最上部に表示された Find&Print をクリックしてください。Find a Document 画面右枠の Enter Citation (s) ボックスに、セミコロンか改行で区切って、複数のサイテーションを入力し、検索結果と出力のオプションを選択の上、Send Request をクリックしてください。

### Find Template によるサイテーションの入力補助機能

Find template によるサイテーションの入力補助機能を使って、連邦および各州の法令および裁判所規則等の文書を検索ができます。各出版物を示すサイテーションの略号が不確かな場合には、Find by citation のボックスに出版物の略号(例：カリフォルニア州法ならば ca st)のみを入力して GO をクリックしてください。穴埋め式のテンプレートが表示されます。

Find template を表示する際に入力する文字列

USCA	usca
CFR	cfr
Federal rules	fed rules
State statutes*	xx st
State administrative codes*	xx adc
State session laws*	xx legis
State court rules*	xx rules

\* xx には2文字からなる各州の郵便略号を入力

## 検索対象(データベース)の指定 ※キーワード検索

### Westlaw Directory の使用方法

Westlaw に収録されている全てのデータベースの一覧表示、または検索したいデータベースの指定には、各画面最上部の Directory をクリックします。図2の通り Westlaw Directory が表示されます。

Westlaw Directory の画面左上にある、My Databases、All Databases、及び New Databases へのリンクがあり、ここから directory を閲覧できます。

- My Databases をクリックすると契約内容に応じて利用可能なデータベースが表示されます。
- All Databases をクリックすると、new databases を含む、Westlaw に収録されている全てのデータベースが表示されます。
- New Databases をクリックすると、直近 30 日間に Westlaw に収録されたデータベースが表示されます。

これらのリンクをクリックすると画面右側にデータベースの一覧が表示されます。また、対象とたいデータベース自体を探すには、画面上部の Search the Westlaw Directory 機能を使用してください。データベースを指定し、検索を行うには、データベース名をクリックして、Search 画面にお進みください。



図2. Westlaw Directory

### データベースの直接指定

画面左側に表示された Search for a database のボックスに、データベース ID かデータベース名を入力して、Go をクリックします。例えば、『Texas Insurance Bulletins』(TXIN-BUL) を指定するには、テキストボックスに txin-bul または texas insurance bulletins と入力します。

データベース名やその説明を入力すると、関連するデータベースのリストが表示されます。

利用したいデータベース名をクリックすると、当該データベースの Search 画面が表示されます。

## Natural Language による効果的な検索

Natural Language (自然語検索) では、平易な英語を使用して関連する文書を探すことができます。

調べたい事柄の説明文を、その中心となる概念を表す語句を用いて入力します (例: retaliatory discharge for age discrimination claim 年齢による差別を告発したことに対する報復的解雇)。

製品側で説明文から関連する法的な概念を識別し、法律用語 (quantum meruit 提供役務相当金額請求、adverse possession 敵対的占有、及び state of mind 精神状態 等) を加え、一般用語 (is や for) の削除を行い、そして各語の語形変化 (defamed, defaming, and defamation for defame 名誉棄損) などを考慮します。

Natural Language 検索はほとんど全ての Westlaw データベースでご利用になれます。

### Natural Language (自然語検索) が適している場合

Natural Language 検索は、以下のような場合に適しています。

- 幅広い概念について検索したい
- 文書数の膨大なデータベースから、ごく限られた数の文書を探したい
- Westlaw を使うのが初めてかあまり頻繁に使っていない、またはキーワードと結合子を用いた検索に慣れていない
- キーワードと結合子を用いた検索では欲しい情報を見つけることができなかった

### Natural Language 検索をする

Natural Language 検索は以下の手順で行います。

1. 調べたい事柄を説明する検索文を、その中心となる概念を表す語句を用いて作成します。
2. 1つまたは複数のデータベースを指定して、Search 画面を表示します。
3. Natural Language が指定されていない場合は、Natural Language タブをクリックします。
4. 先ほど作成した検索文を入力します。 例: Search ボックスに "fair use" of copyrighted material on the internet (インターネットにおける著作物の「フェアユース」) と入力し、Search Westlaw をクリックしてください。検索文の内容に最も近いと思われる内容が含まれる文書の一覧が表示されます。

**注:** Westlaw thesaurus を使うことで、同様の意味を持つ別のキーワードを探すことができます。

検索文を入力したら、Thesaurus をクリックして別のキーワードを探してみてください。

The screenshot shows the Westlaw search interface. At the top, there are links for 'Custom Digest' and 'Search by'. Below that, 'Selected Databases' is set to 'All Federal Cases (ALLFEDS)'. The 'Terms & Connectors' tab is active, and the 'Natural Language' sub-tab is selected. The search box contains the text: "fair use" of copyrighted material on the internet. To the right of the search box are buttons for 'Search Westlaw' and 'Thesaurus'. Below the search box is a dropdown menu for 'Recent Searches & Locates'. At the bottom left, there is a 'Dates' dropdown menu set to 'Unrestricted' and a link for 'Require/Exclude Terms'.

図3. Natural Language による検索文

## Terms and Connectors (キーワードと結合子) による効果的な検索

Terms and Connectors による検索では、調べたい事柄に関連する複数のキーワードと、それらの関係を指定する結合子から作成した条件検索式を使用します。例えば、「調べたい (異なる複数の) キーワード」が「同一の文中に現れること」、あるいは「同一の段落中に現れること」というように条件付けができます。

Terms and Connectors は Natural Language に比べより詳細な検索が可能で、特に指定したキーワードを含む全ての文書が必要な場合に適しています。

### Terms and Connectors による検索が適している場合

Terms and Connectors による検索は、以下のような場合に適しています

- 特定のキーワードで探したい
- 特定の文書を探したい
- 特定の情報を含んだ全ての文書を探したい。 例：特定分野やキーナンバーに分類される全ての判例等
- 自然語検索に対応していないデータベースを検索したい

### Terms and Connectors による検索

Terms and Connectors による検索は、以下の手順で行います。

1. 調べたい事柄と密接に関連したキーワードを選択します。同義語や反義語なども考慮することができます。語尾変化や派生語などについて検索をかける場合は、root expander (!) や universal character (\*) を使用してください。次に、キーワードの関係性を指定する結合子 (Connectors) を決定します。(次ページの Connectors 一覧をご参照ください)
2. 1つまたは複数のデータベースを指定して、Search 画面を表示してください。
3. Terms and Connectors タブが選択されていない場合は、タブをクリックしてください。
4. 先ほど作成した検索式 (例: injur! /s standing /s group organization association /p "clean water act") を Search ボックスに入力し、Search Westlaw をクリックします。

**注：** Westlaw thesaurus を使うことで、同様の意味を持つ別のキーワードを探すことができます。  
Thesaurus をクリックして別のキーワードを探してみてください。

図4. Terms and Connectors query

## Connectorsの種類

Terms and Connectors による検索では、複数のキーワードを結合子 (Connectors) で繋ぎます。結合子でキーワード間の関係を指定して検索を実行します。

Connectors	入力	条件に該当する文書を検索	例
AND	&	双方の語を含む	narcotics & warrant
OR	スペース	いずれか / 双方の語を含む	car automobile
文法的結合子	/p	双方の語が同一段落中に含まれる	hearsay /p utterance
	/s	双方の語が同一文中に含まれる	design /s defect
	+s	双方の語が同一文中に含まれ、かつ、最初の語が先に現れる	attorney +s fee
数値結合子	/n	双方の語が n 語以内に含まれる (nは1から255までの数字)	personal /3 jurisdiction
	+n	双方の語が n 語以内に含まれ、かつ、最初の語の方が先に現れる (nは1から255までの数字)	ohn +2 roberts
フレーズ	"	双方の語が、クォーテーションマーク中の文字列と同じ文字列で現れる	"attractive nuisance"

Connectors	入力	条件に該当する文書を除外	例
BUT NOT	%	パーセント記号の後の語を含む文書を除く	r.i.c.o. % "puerto rico"

## 様々な語形を使った検索

検索対象	入力	以下を含む文書を Westlaw から検索
whistleblower などの複合語	whistle-blower	whistle blower, whistle-blower, whistleblower
EPA などの略号	e.p.a.	E.P.A., E. P. A., EPA, E P A
object などの語尾変化	object!	object, objected, objection, objecting
jury や withdraw など 可変文字を含む語	jur** withdr*w	jury, juror (jurisdiction は含まれない) withdraw, withdrew

**注:** 複数形と所有格は、root expander (!) または universal character (\*) を使用しなくても、単数形または非所有格を入力すれば自動的に検索されます。

## フィールドによる絞り込み

Westlaw に収録されている文書は、ほとんど全てがフィールドと呼ばれる複数の項目によって構成されています。各フィールドには特定の種類の情報が含まれています。

Terms and Connectors による検索式中でフィールドを指定すれば、検索範囲を特定のフィールドに限定することができます。

## 判例検索のフィールドによる絞り込み

判例検索においては、訴訟当事者名、担当裁判官名、及び訴訟代理人名などがそれぞれ別のフィールドに割り当てられています。また、synopsis、topic、headnote、及び digest のフィールドには弊社独自の編集による論点の整理・分類が、付加価値として追加して記載されています。

図5で示すように、synopsis フィールド (sy) には WEST 社の法曹資格を有する編集者が作成した判例の要約、digest フィールドには headnote と topic、及び KeyNumber が含まれます。synopsis と digest フィールドには判例の論点の要約などが含まれているため、両方のフィールドを同時に検索すると効率が高まります。例えば、判例のデータベースを指定して、検索条件を synopsis (sy) と digest (di) のフィールドの2つに絞り、『sy,di (avoid! /p bankruptcy)』(synopsis と digest のいずれかのフィールドにおいて avoid と bankruptcy の双方の語が同一段落中に含まれる)とすることで、破産の回避に関する判例を検索することができます。

The image shows a screenshot of a legal case document titled "Fidelity Financial Services, Inc. v. Fink". The document is annotated with yellow lines and labels on the left side, identifying different fields:

- Synopsis (sy):** Points to the main text of the case, starting with "Chapter 13 debtor brought adversary proceeding to avoid purchase-money security interest in vehicle..." and ending with "Affirmed."
- Topic (to):** Points to the "West Headnotes" section, which lists several key points such as "51 Bankruptcy", "51V The Estate", "51V(F) Preferences", "51k2619 When Transfer Occurs", and "51k2619.1 k. In General. Most Cited Cases".
- Digest (di):** Points to the "Headnote (he)" section, which contains a detailed summary of the legal issue: "Purchase-money security interest is 'perfected,' within meaning of the 'enabling loan' exception to trustee's avoidance power..."
- Headnote (he):** Points to the same "Headnote (he)" section.

図5. 判例のフィールド (一部)

### 法令検索のフィールドによる絞り込み

法令検索を行う上で最も便利な2つのフィールドは、prelim (pr) と caption (ca) です。図6を参照してください。Prelim フィールドには各セクションの title、subtitle、chapter、及び subchapter headings が含まれます。Caption フィールドには条文番号と当該条文の内容を説明する記述が含まれます。例えば、係争物と著作権の範囲に関する連邦法を検索したい場合は、検索対象のデータベースとして USCA を指定した上で、『pr,ca (copyright /p subject-matter)』と入力します。その他、citation (ci) 及び text (te) フィールド等を指定した検索も可能です。

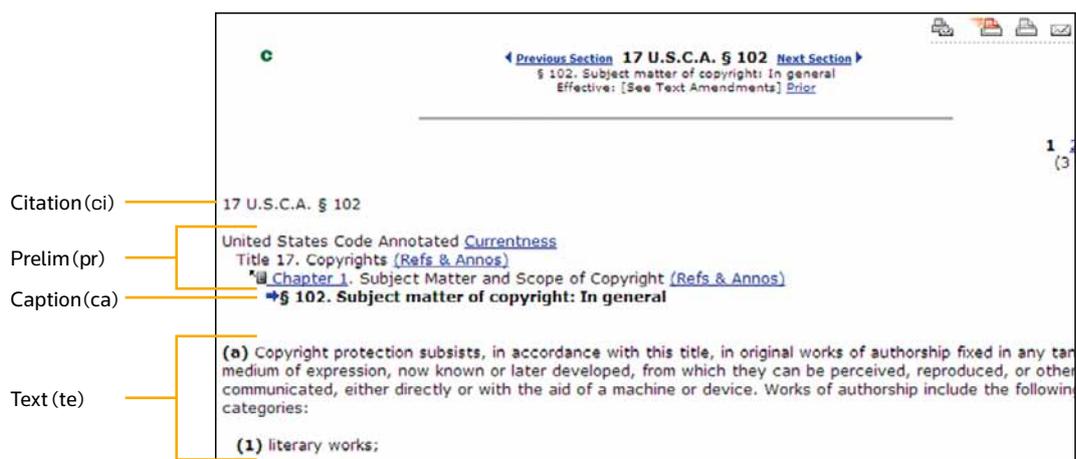


図6. 法令のフィールド (一部)

### 日付・期間の指定方法

調べたい文書の日付を指定して検索する機能があります。日付を指定する際には、AND (&) を使って検索したいキーワードに繋がめます。日付指定の条件は、以下に記したいいずれかの方法を用いて検索式に追加できます。

- データベースの Search 画面で Dates のドロップダウンリストから指定したい期間を選択します。  
例：直近30日間や直近1年間など。指定した期間が自動的に検索式に反映されます。
- Search 画面の入力ボックスに次のように条件式を入力してください。daの後に、括弧で囲んだ日付または日付の範囲を続ける。日付の年は4桁 (例：2009) で表します。なお、日付入力の形式は、以下のいずれでも可能になっております。
- なお、「After」および「Before」により期間を指定する場合、入力した年・月・日は、期間に含まれませんので、ご注意ください。例えば、DA (AFT 2000) と入力した場合には、2000年は含まれず、2001年以降を指定したことになります。

da(3/1/2009)  
da(2/2009)  
da(bef 3/1/2009)  
da(aft jan 1, 2009)  
da(aft 1999 and bef 2007)  
da(2002 2003)

## Westlaw 上で文書を閲覧する

### Result List (検索結果リスト) の表示

Result List にはヒットした文書の総数とそのサイテーションのリストが含まれます。タイトルまたは文書の番号をクリックして全文を表示してください。

Terms and Connectors による検索の結果リストには各文書中のキーワードと周囲のテキストが含まれ、Natural Language 検索では各文書の最も関連性が高いと思われる箇所が表示されます。検索結果リストから検索条件の再編集、検索結果リストまたは選択した文書の出力、ResultsPlus に情報が掲載されている場合には、それら追加リソースへのリンク、また、Terms and Connectors で使用した検索式の WestClip(自動追跡調査機能)への設定などが可能になります。

### 検索した文書の閲覧

検索結果の文書を読みやすくするため、キーワードがハイライトされ、引用文書へのリンクが表示されます。

#### ナビゲーション機能

- Term の左右にある矢印をクリックすると、検索結果内で次または前にキーワードが出現した場所へ移動します。(単語は黄色にハイライトされています)
- Natural Language にて検索を行った場合には、Best の左右にある矢印をクリックすると、各文書中で検索式の概念に最も関連性が高いと思われる箇所が表示されます。(当該箇所は、赤くハイライトされています)
- Doc の左右にある矢印をクリックすると、検索結果リストの順で、当該文書の前後の文書に移動することができます。
- 画面右下に表示された Tools のドロップダウンリストからオプションを選択することで、出版物での該当ページへジャンプしたり、表示中の文書について選択したフィールドだけを表示させたり、文書内で反転・選択した部分を切り取ってコピーすることができます。なお、選択できるオプションは現在表示している文書の種類によって異なります。

#### Links for タブ

Links for タブには、表示されている文書の関連情報(例: KeyCite history, ResultsPlus)へのリンクが表示されます。使用できるリンクは、現在表示している文書の種類によって異なります。

#### 検索結果の絞り込み

検索結果から多数の文書を表示する場合、Locate 機能を使って新たなキーワードを追加して、検索結果をさらに絞り込むことができます。Locate in Result をクリックすれば、元の検索文や検索式に含まれていたかどうかに関係なく、検索を絞り込むことができます。Locate を使用して検索結果の絞り込みを行った後は、そのキーワードがハイライトされます。

#### 連続する文書の閲覧

条文番号や百科全書の分類番号など、何らかの番号順で並んでいる文書を閲覧しているときには、画面上部の Next Section または Previous Section をクリックすると、検索結果や Find 機能で検索されていなくても、隣り合う直前・直後の文書を表示することが可能です。元の文書に戻る場合は、リンクタブまたは Result List タブの上部に表示された Original Results をクリックしてください。

## KeyCite による文書の有効性の確認

KeyCite は WEST 社の National Reporter System に掲載の判例全て、100 万件を超える判例集に未掲載の判例、連邦制定法及び命令・規則、全 50 州の制定法、一部の州や連邦機関の規則や裁定、米国特許商標庁の特許公報、American Law Reports (ALR) の註釈、及び数百誌に及び法律雑誌の記事をカバーしています。

画面上部の KeyCite をクリックするとステータスフラグや参照の深度などに関する詳しい情報が表示されます。

### KeyCite へのアクセス

KeyCite へアクセスするには以下の 3 つの方法があります。

- KeyCite this citation にサイテーションを入力して、Go をクリックします。
- 画面上部のツールバーから KeyCite をクリックします。KeyCite this citation にサイテーションを入力して、Go をクリックします。
- 検索結果の画面において文書を閲覧している状態から、KeyCite のステータスフラグをクリックします。または、左枠の Links for タブから History か Full History をクリックします。

### 判例の経緯・履歴を調べる

#### KeyCite のステータスフラグ

KeyCite のステータスフラグ (赤または黄色の旗、青い H、緑の C) が表示されている場合は、その判例に関する KeyCite 情報が存在することを意味します。



赤い旗は、判例の場合、少なくとも 1 つ以上、法としての価値を持たない論点が含まれることを示します。



黄色い旗は、判例の場合、何らかの否定的な評価を受けてはいますが、破棄、または先例として覆されていないことを示します。



青い H マークは、その判例に何らかの履歴がある (= History に情報が掲示されている) ことを示します。



緑の C マークは、その判例が他の文書によって言及されているものの、他の文書との直接の審級関係や否定的な評価はされていないことを示します。  
(= Citing Reference に情報が掲示されていることを示します)

#### KeyCite にある判例の履歴

閲覧している判例の経緯・履歴をご覧になるには、KeyCite のステータスフラグをクリックするか、Links for タブから Full History をクリックしてください。画面右枠に当該判例の履歴が表示されます。判例の履歴には、直接の審級関係にある判例、当該判例を否定的に引用をしている判例、及び、関連資料などが含まれます。直接の審級関係を見やすく図示するには、Direct History (Graphical View) をクリックしてください。

## 法令の経緯・履歴を調べる

### KeyCiteのステータスフラグ

KeyCiteのステータスフラグ（赤または黄色の旗、緑のC）が表示されている場合は、その法令に関するKeyCite情報が存在することを意味します。



赤い旗は、法令の場合、その一部または全部が、後の議会制定法や準則によって修正、改廃、違憲や抵触事項と判示されたことを示します。



黄色い旗は、法令の場合、①後の議会制定法によって条文番号の変更や移動がなされた場合、②その条文に影響を与えるような、現時点で法典に記載されていない法律あるいは審議中の立法を、閲覧することができる場合、(従って、ほとんど引用や言及されることのない条文に黄色の旗が振られることはありません) ③運用する際に、憲法・基本法上の制限を受ける、あるいは、そのほかの理由で有効性に疑いがあるとされているものまたは、④改正前の条文が裁判所から否定的な判断を下されたもの、を示します。



緑のCは、法令の場合、他の文書によって参照されていることを示します。  
(= Citing Reference に情報が掲載されていることを示します)

### KeyCiteにある法令の履歴

KeyCiteの赤い旗または黄色い旗をクリックするか、Links for タブから Full History をクリックして、画面右枠に当該法令の履歴を表示します。法令の履歴には、法令の有効性に影響を与える判例、条文を改廃した後の議会制定法、審議中の立法、法案、報告書と関連資料、施行、改履歴や立法過程についての注釈のリストが含まれます。

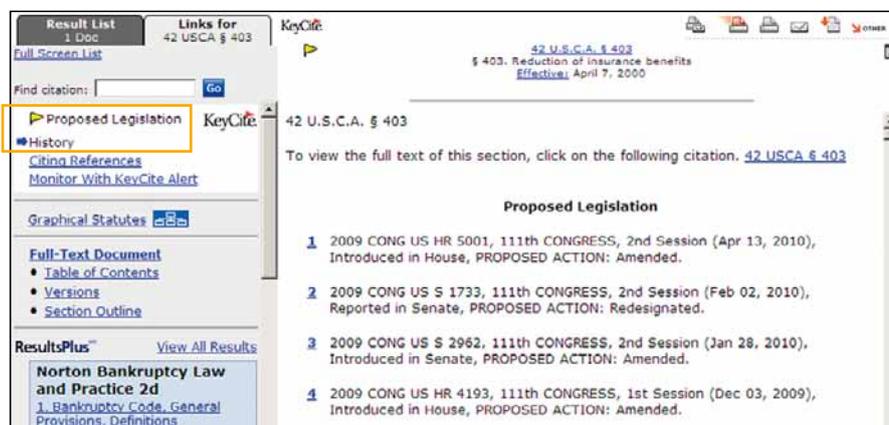


図7. KeyCiteにある法令のHistory

## Westlaw 収録文書の出力

Westlaw で検索した文書の印刷やダウンロード、電子メールによる送信を行うには、検索結果として表示されている文書、または検索結果リストの画面右枠上部に表示されている、各出力アイコンをクリックします。

1. 印刷、電子メール、ダウンロード等のアイコンをクリックするか、Other をクリックして表示されたメニューから Save on Westlaw または Print Delivery Manager を選択してください。
2. 図8の通り、ダイアログボックスが表示され：
  - 出力したい文書とページを指定します。法令を出力する場合は、注釈抜きで法令のテキストだけを選択することが可能です。
  - ダイアログボックスの上部に表示された Settings をクリックすると、KeyCite のアイコンやハイライトされたキーワードなどの機能を出力に含むかどうか設定することができます。設定が完了したら Done をクリックしてください。
3. 選択した出力先に応じて印刷、送信、保存をクリックしてください。

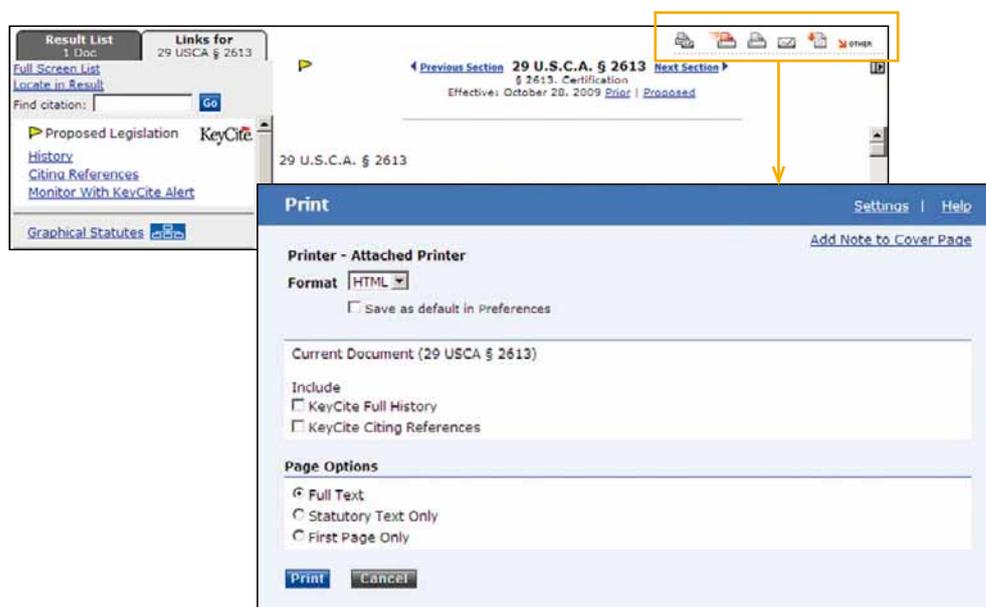


図8. プリントダイアログボックス

# ヒントとショートカット

## 訴訟当事者名による判例検索

一名以上の訴訟当事者名が判明している判例については、以下の手順で検索することができます。

1. 画面上部のツールバーから Find&Print をクリックし、Find a Document ページを表示します。
2. 画面左枠から Find a Case by Party Name をクリックします。右枠に Find a Case by Party Name の検索画面が表示されます。
3. 一方または両当事者名をテキストボックスに入力します。
4. 判決の出された法域、または当該判例を所収している判例集の法域を選択します。
5. Go をクリックします。

例えば、カリフォルニア州裁判所で下された、Buckaloo v. Johnson, 537 P.2d 865 (Cal.1975) 事件を検索する場合、buckaloo と johnson をそれぞれのボックスに入力後、State Courts のラジオボタンにチェックを入れ、ドロップダウンリストから California を選択します。図9を参照下さい。

**注：**判例のデータベース検索画面から訴訟当事者名検索を行う場合は、画面上部の Search by Party Name をクリック後、一方または両当事者名をテキストボックスに入力し、Search Westlaw をクリックしてください。

The screenshot shows a search interface titled "Find a Case by Party Name". It contains the following elements:

- 1 Enter at least one party name:** Two text input boxes separated by the word "and".
- 2 Select a Jurisdiction:** A list of radio buttons and dropdown menus:
  - All U.S. Federal and State Cases
  - All Federal Courts
  - U.S. Supreme Court: [Cases]
  - U.S. Courts of Appeals: [All Circuits]
  - U.S. District Courts: [All District Courts]
  - Specialized Courts: [U.S. Bankruptcy Courts]
  - State Courts: [All Courts]
  - State Reporters: [All Reporters]
- 3 Go**: A button with a magnifying glass icon.

図9. 訴訟当事者名による判例の検索画面

## Table of Contents (条文番号検索)を使用した文書の閲覧

Table of Contents から刊行物を目次形式で表示し、当該の条文とその前後の条文を合わせてご覧いただくことで、該当する条文を素早く検索することができます。USCA (注解合衆国連邦法規集)、CFR (連邦行政命令集)、各州制定法集、裁判所規則のほか、多数の条約や実務書などでもご利用頂けます。

以下のいずれかの方法からご利用いただけます。

- ・画面上部のツールバーから Site Map をクリックし、Browse Westlaw の中から Table of Contents を選びます。プラス (+) とマイナス (-) の記号をクリックして、利用できる刊行物をリストの中から探していきます。閲覧したい刊行物が見つかったら、リンクをクリックしてください。
- ・データベースを指定して検索画面を開き、タブ右上の Table of Contents をクリックします。
- ・検索結果として現在表示している文献の左枠のリンクタブに表示された Table of Contents をクリックします。

刊行物の table of contents は、プラス (+) とマイナス (-) の記号をクリックして閲覧できます。また、各階層の横に表示されたチェックボックスを選択後、画面下の Expand Selection(s) をクリックすると、選択した部分の Table of contents が展開されます。Collapse All をクリックすると、Table of contents が折り畳まれます。

## 複数の条文や階層の文書を検索

複数の条文や各階層に含まれる条文全てをご覧になりたい場合は、各階層・条文の横に表示されたチェックボックスを選択し、以下のどちらかを実行してください。

- ・検索した文書を表示と同時に印刷する場合は Retrieve and Print をクリックしてください。
- ・Search をクリックすると、選択した部分の Table of Contents search page が表示されます。もう一度 Search をクリックすると選択した文書全てが検索結果となります。さらに特定の条件で絞り込みを行いたい場合には、テキストボックスに該当するキーワードを入力してから、もう一度 Search をクリックしてください。



図10. Table of contents 形式で表示中のUSCA

## 法令名を使用した法令及び連邦規則の検索

アルファベット順に並べられたリストから法令や連邦規則集 (CFR) の特定の条文またはトピックに関する情報を検索することができます。法令系の資料の場合は画面上部の Statutes Index を、CFR の場合は RegulationsPlus Index をクリックしてください。リンク、プラス (+)、マイナス (-) 記号を使ったインデックスの閲覧、キーワードを指定したインデックスの検索が可能です。図11を参照してください。条文の全文をご覧になる場合には、各サイテーションをクリックしてください。



図11. Statutes Index (USCA)

## 検索履歴の使用方法

検索履歴機能を使えば、同じ検索を何度も行うことによる、無駄な費用をかける心配がありません。

(従量課金にて検索を行っている場合)

現在行っている検索セッションの検索履歴を見るには、画面上部の Research Trail をクリックしてください。検索された文献のサイテーション (引用番号) やご利用になった Westlaw サービスなどを含む、直前に実行したタスクに関する情報が表示されています。同じ検索結果へは翌日午前2時 (基準時にご注意ください) まで追加料金なしで戻ることができます。

- ・既に行った検索結果へ戻る場合は、Research Event 下のリンクをクリックしてください。
- ・過去14日間に同一のパスワードで実行した全ての検索履歴を表示するには、Research Trail 画面から List of All Research Trails をクリックしてください。
- ・新たな Client ID を使用して検索履歴を作成するには、New Research Trail をクリックしてください。

## テキストとサイテーションのコピーと貼り付け

Copy with Reference 機能を使うことで、判例や法令、規則、条約、または法律雑誌記事などからテキストをコピーして Brief や他の法律文書に貼り付ける際に、正しいサイテーションやページ番号を自動的に挿入することができます。

Copy with Reference 機能を使うには、コピーしたいテキストを指定後、ページ下部にある Tools のドロップダウンリストから Copy with Ref を選択し、Go をクリックしてください。指定したテキストと当該文書のサイテーションが含まれた Copy with Reference ダイアログボックスが表示されたら、Copy をクリックしてください。コピーしたテキストを別の文書に張り付ければサイテーションが自動的に含まれます。

## Key Numberを用いた論点からの判例等の検索

### Key Number による論点の分類について

WEST社が出版する判例には、判例中に含まれる全ての法律上の論点に関する要約・関連付けが行われ、それらがヘッドノートに記載されています。また、それぞれのヘッドノートは、論点ごとに Key Number との対応関係に応じて分類されています。このヘッドノートを分類する際に、法曹資格を持つ弊社編集者が使用しているのが、Custom Digestと呼ばれる、各論点と Key Number の対応表です。この Custom Digest を使えば、お調べになりたい論点に対応する “Key Number” を見つけ出すこともでき、Key Number を通じて、論点ごとに分類されたヘッドノートから判例を検索することもできます。

West Key Number Digest にアクセスするには、どの画面からでも最上部に表示された Key Numbers をクリック後、次のページで West Key Number Digest Outline をクリックします。Key Number の番号順に表示された論点对応表が表示されます。プラス (+) やマイナス (-) を使って対応表を閲覧していきます。また、判例系の検索条件入力画面(主にキーワード条件入力の画面)から Custom Digest をクリックしても同様にアクセスできます。

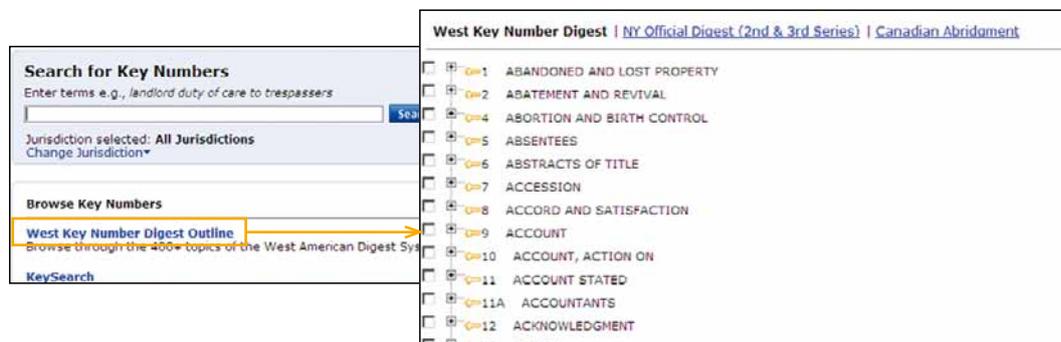


図12. West Key Number Digest

お調べになりたい法律問題の論点や対応する Key Number を既にご存知の場合は、それらを使用して当該論点に関連する判例をデータベースから素早く見つけることができます。例えば、論点 231H (労働と雇用)、key number 758 (不当解雇一般) に分類されるヘッドノートを持つ判例を検索する場合は、All Federal Cases (ALLFEDS) など当該データベースにアクセス後、検索ページで Terms and Connectors タブを選択し、検索ボックスに 231hk 758 と入力して Search Westlaw をクリックしてください。各論点と Key Number にキーワードを加えた検索も可能です。例えば、上記論点と Key Number に分類されるヘッドノートを持ち契約に関する判例を検索したい場合は、231hk 758 /p contract と入力します。

### KEY NUMBERS の検索

特定の論点と Key Number を探すには、それらの概要を閲覧するだけでなく、下記の図13で示す通り、Key Numbers 検索機能を使用することができます。各ページ上部に表示された Key Numbers をクリックすると、Search for Key Numbers 入力ボックスを含むページが表示されます。family and medical leave などのように、論点に関連するキーワードをテキストボックスに入力して Search をクリックしてください。必要に応じて、検索対象としたい判例の法域を変更することも可能です。法域 (各州・連邦・州と連邦の双方) あるいは法分野を選択し、さらにプルダウン・リストの中から該当するものを選択します。

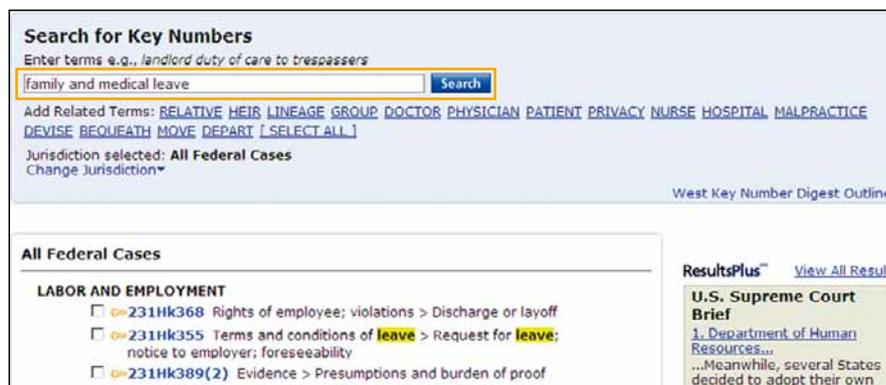


図13. Search for Key Numbers feature

## KeyCite Citing References を使用した検索 (引用関係)

KeyCiteは弊社が独自に提供する文献検索サービスです。KeyCite中の Citing Referenceを使用することで、判例、議会、行政命令、行政規則に関する参照情報の検索が可能です。

### 判例を参照している文献の表示 (Citing References)

Links for タブの中の Citing Reference をクリックすることで、画面上部及び Links for タブで事件名とサイテーション (引用番号) によって指定されている判決を参照している、各種の文書をリスト化して表示することができます。リストは、否定的な評価を伴って参照している判例から表示され、以下、それ以外の参照している判例、行政文書、二次資料、Brief 及びその他の裁判資料の順に並んでいます。また、判例は、参照している長さ (深さ) 順に分類、リスト化されています。

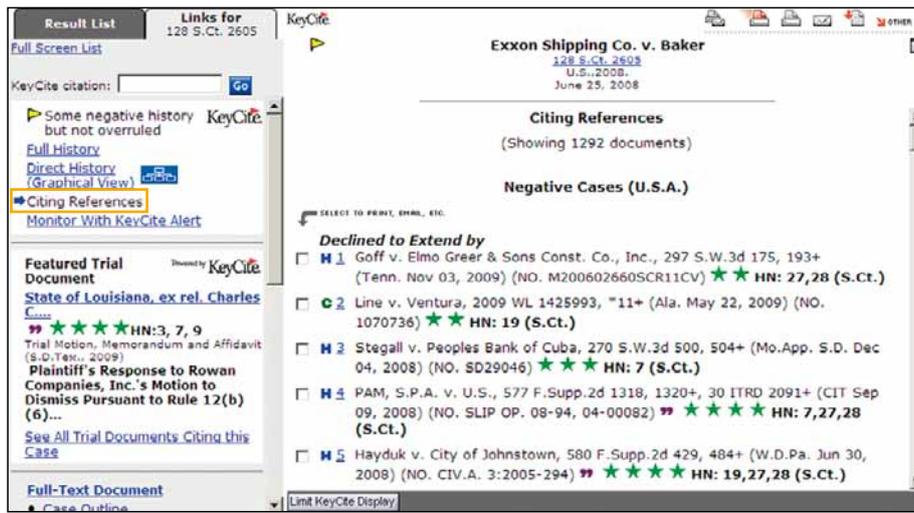


図14. 判例の KeyCite citing references

### 法令を参照している文献の表示 (Citing References)

Links for タブの中の Citing Reference をクリックすることで、画面上部及び Links for タブでサイテーション (条文番号) によって指定されている法案を参照している、各種の文書をリスト化して表示することができます。リストは、当該法案の有効性に影響を与えた判例、USCA または各州の注釈付き制定法集の中の Note の箇所でも触れられた判例、上記以外の判例で Westlaw に収録されている判例、各行政庁による審決、連邦官報 (FR)、二次資料、Brief 及びその他の裁判資料、法令、裁判所規則、並びに、行政規則の順で、リスト化されます。なお、リストが長くなった場合には、分割して表示されます。

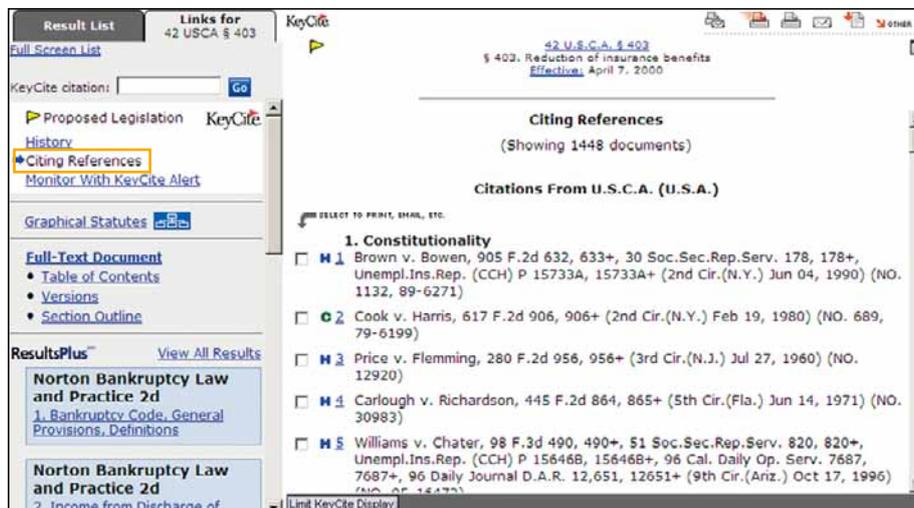


図15. 法令の KeyCite citing references

# Westlawのカスタマイズ

## タブページの選択

タブページを追加して検索環境をカスタマイズすることが可能です。例えば、法域をオハイオ、法分野を環境法に指定して検索の開始地点となるように設定できます。選択した各ページの内容はページトップに表示されたタブを反映しています。

タブページの指定を行うには以下の手順に従ってください：

1. 各ページトップ右にある Add a Tab をクリックしてください。次のページで Add Westlaw Tabs をクリックして利用可能なタブページリストを表示してください。ページを見るにはページ名をクリックしてください。
2. タブを指定したい場合は、ページ名の横にあるチェックボックスをクリックしてください。  
例：Jurisdictional-State から Ohio を、Topical から Litigation のチェックボックスを選択します。
3. 選択したページのリストは In Tab Display の下に表示されます。ページのうちの一つ（Westlaw へのサインオン時に表示されるページ）は、あなたのデフォルトページです。デフォルトページを変更する場合は、次のページで Set as Default をクリックしてください。特定のページをリストから削除するには、ページ名の横に表示されたチェックボックスを選択して、Remove をクリックしてください。
4. タブページを表示するには、タブをクリックしてください。タブ付きの法域指定ページ（Ohio のページ）の左枠には、検索タスクに共通する便利なショートカット、右枠内にはデータベースグループが続いて表示される検索セクションが含まれます。（図16を参照）



図16. Ohio page

Westlaw での検索効率向上のため、各セクションのカスタマイズが可能です。

詳しくは、Material #40776332 Customizing Tabbed Pages quick reference guide (英語) を参照してください。

## データベースのご利用方法

ご契約内容に含まれるデータベースのご利用には、追加料金がかかりません。どのデータベースが契約に含まれているかは state page に記載されています。データベースを閲覧するには、各ページ上部の Directory をクリックして Westlaw Directory を表示してください (My Database が選択されていることをご確認ください)。画面右枠に、お客様のご契約に含まれるデータベースが一覧表示されます。データベースの内容を閲覧するには、各リンクをクリックしてください。データベース名をクリックするとデータベースにアクセスします。画面左枠の All Databases をクリックすると、新規データベースを含む、Westlaw 所収の全データベースの一覧が表示されます。ご契約のデータベースに戻るには My Databases をクリックしてください。

## Westlaw Preferences を利用したカスタマイズ

検索の詳細設定は Preferences ページで変更が可能です。例えば、検索方法は Terms and Connectors と Natural Language のどちらをデフォルトにするか、課金方法、または KeyCite、KeyCite Alert、Profiler Alert、WestClip results 結果画面の表示内容等の設定を、お好みに合わせて変更することが可能です。Preferences ページにアクセスするには、画面上部の Preferences をクリックしてください。画面右枠に、Location and Pricing Preferences ページが表示されます。その他の設定については、左枠の Westlaw 機能またはサービスを選んでクリックしてください。ドロップダウンやボタン、チェックボックスを使って、ご自分の検索内容に合わせた設定変更を行ったら、Save Changes をクリックしてください。

## ご契約プラン外のデータベースのご利用

Display an ( " \* " ) beside databases that are outside of your Westlaw subscription チェックボックスを選択すると、ご契約プラン外のデータベース名の横にアスタリスク (\*) が表示されます。変更を保存するには Save Changes をクリックしてください。(なお、当該機能は、一部設定がない場合がありますので、ご了承ください)

## サポートとトレーニング（日本国内）

---

弊社では、フリーダイヤルとメールでのサポートに加え、各種講習会などを準備しております。  
ご不明な点などございましたら、下記、窓口まで、お気軽にご用命ください。

フリーダイヤル：0120-100-482（平日9～18時）

電子メール：support@westlawjapan.com



お申込み、お問い合わせは、下記フリーダイヤルまたはE-mailにてご連絡ください。

ウエストロー・ジャパン株式会社

☎: 0120-100-482 (月～金 9:00～18:00)

E-mail: support@westlawjapan.com

www.westlawjapan.com



THOMSON REUTERS

ウエストロー・ジャパン株式会社は、新日本法規出版株式会社とトムソン・ロイターの合併会社です。

WLI011\_201008\_FD